

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 郡上北高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和6年5月17日(金) 13:30~15:30
- 3 開催場所 郡上北高等学校会議室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者

会 長	武藤 裕二	郡上市立白鳥中学校長
副 会 長	竹下 英樹	郡上市白鳥地域公民館長
委 員	西村 周衛	郡上市白鳥振興事務所長
	下谷 和宏	本校PTA会長
	石田 佑介	本校PTA前会長 (欠席)
	西村 健一	志誠堂院長・本校同窓会理事
	田代 昌代	自営業
	井俣 愛美	自営業 (欠席)
	中尾 汀	主婦 (欠席)
	山田 弥生	自営業
オブザーバー	山川 弘保	郡上市長
	熊田 一泰	郡上市教育委員会 教育長
	野島 征夫	県議会議員
学 校 側	高野 圭	校長
	尾関 香織	教頭
	坪井 照夫	事務長
	中島 哲平	教務主任
	阿郷 哲也	生徒指導主事
	加地 寛人	進路指導主事

5 会議の概要(協議事項)

- (1) 委員長、副委員長の選出について
- (2) 校長説明
 - ① スクールポリシーについて
 - ② 令和6年度学校経営計画の基本方針について
 - ③ 令和6年度入学生教育課程について
 - ④ KCD(北高地域とともに発展)プロジェクトについて
 - ⑤ COREハイスクール事業について

(3) 高等学校に期待される社会的役割（スクール・ミッション）の策定について

策定の留意事項①②③の順で検討

①「期待される社会的役割」の検討。第4次教育振興基本的計画の中の「地元自治体や企業等と連携・協働した学びを推進する学校」を踏襲することについて

意見1：岐阜女子大学と連携したデジタルアーカイブのようなことも続けて欲しい。

意見2：高校は地域の未来にとって非常に重要な場であるから、地域に根差した学校としての独自性を活かし、「地域の未来づくりの拠点として」といった文言をいれたらいいのではないかな。

②「各校の存在意義」について検討。

意見1：2、3年生共修というのは珍しいのではないかな。⇨珍しいです。

将来につながるこうした取組みは続けて欲しい。

意見2：中高連携という観点から、北高の生徒は明るくて前向きで地域の役に立ちたいという気持ちが強い。

意見3：公民館行事にたくさん来てくれてありがたい。

本校生徒からの意見や提案がなかなか実現していないので実現に向けて考えてみたい。

デジタルアーカイブ作成にあたり、市と協力することで文化が残せるのではないかな。

意見4：わが子もいろんなボランティアに参加していた。

生徒が学校生活を楽しんでいる。

学校を楽しみにしている生徒が多い。

休みを悲しむ声(あの授業受けたかった)があると聞いている。

タブレット端末の授業があるのはありがたい。

1日単位で忘れた生徒に貸し出せるようにしてほしい。

タブレット端末を忘れた場合の対応は？

⇨ノート、スマホなどで対応する場合がある。

長期の場合は代替機を貸し出している。

意見5：KCD活動を続けてきたことが実を結んでいるのではないかな。

白鳥踊りに関し、協力できることがあれば協力したい。

中学校では保存会との交流がある。

意見6：校内に設置してある華道部が設置した生花が良かった。

タブレット端末で効率のよい授業ができているのではないかな。

教育の原点は横文字になってもタブレット端末になってもかわらない。

文化は田舎にある。山村には都市とは違う方針があつてよい。

世界に通用する人材も育てなければならない。

先生方の指導で生徒がのびのび素直に育っていることがわかった。

意見7：以前から北高の授業を見ているが、以前より先生方の授業が工夫されている。

小学校・中学校の教科研究会に多くの高校の先生が参加してくれていることで効果があるのではないかな。

以前は地域的に孤立していたことがデメリットだったが、現在は90%以上が郡上市から通っていることで郡上学がやりやすいなどのメリットになっている。地域と連携した生きた学問を続けて欲しい。

意見8：生徒が授業が楽しいと言っていた。先生に対する信頼が厚い。

現場を見ることが大事だと感じた。郡上の中学校の先生方に、北高の授業を見に来てほしい。こうした授業が展開されていると知れば、中学生の地区外流出を食い止めることができるのではないかな。
郡上北高校に可能性を感じた。社会的にコミットできる力を育てることができるのではないかな。
紐づけ奨学金ではなく、教育の力で、進学した生徒を地元に戻すことができるのではないかな。
卒業前に手紙を書くことはできないだろうか。
自ら戻ろうと思う生徒を育てられないかな。
市でも生徒が望んでいる事を市が実現してあげることで、生徒が戻ってこようとする地域にできるのではないかな。

6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校経営計画を踏まえた学校運営基本方針について承認が得られた。今回は委員の参加に加え、オブザーバーの3名の方々もの出席いただき、多角的かつ有効な意見をいただいた。今後も様々な立場から地域で活躍してみえる委員の貴重な意見を反映させるとともに、生徒や保護者の意見等も踏まえ、地域に必要不可欠な教育機関としてあり続ける学校運営を推進していきたい。